

<p>(概況)</p> <p>令和5年度は新型コロナウイルス感染症の事態が改善した。様々なことが、人の集まり具合など気にしないことができるようになったのは嬉しい。とはいえ、むやみな密集は避けるような抑制力は働いていた。</p> <p>令和5年度は、4年度に始めた当法人としての「働き方を改革」に基づき、保育の質を落とさずに先生方の仕事の軽減を図ってゆく努力をした。職員が仕事のやり方を工夫して短時間で同じことができる、遅れている職員の仕事を同僚が手伝う、などである。</p> <p>なかはら幼稚園では、少子化の影響で在籍数が減った。(※近隣の幼稚園・こども園の在籍数の推移を別表に示す。)しかし、教員を減員するまでの減り方でなく、給付される収入と人件費の割合は厳しい面が出た。</p> <p>運営経費の削減として、上がり続けていた電気代を少しでも下げよう、電力会社を変えた。この会社はテレメーターで使用電力の見える化を図ってくれる。消費電力に職員全員で関心を持つようにしようという狙いである。テレメーターの代金を入れても、電気代は安くなった。このシステムを新富町こども園でも少し遅れて導入し稼働している。</p> <p>両園の経営状態については、会計士によると、「両園とも繰越金が多くはないが健全な状態である。」とのことである。</p> <p>なかはら幼稚園と新富町こども園で、各々2名の保育教諭の退職と各々1名の男性幼稚園教諭/保育士の退職勧奨受け入れ(10月、3月)があった。なかはらの2名は東京に同じ職を求めた。新富町の2名は、寿退職と職の見直しである。</p> <p>6年度に向けての採用は難儀で、電話がかかってくる人材紹介会社を使うことも厭わなかったが、会社にも保育教諭の手持ちがない様子が伺えた。結局5年度末までに両園で5名の採用ができた。(新卒2名、転職2名、職場変更1名)それぞれ、大学の求人票と本学園のホームページ、ハローワーク、旧職員と現職員とのつながり、という縁である。</p>	
<p>静岡なかはら幼稚園</p> <p>開園満70年</p>	<p>新富町こども園</p> <p>開園満4年</p>
<p>下の年度別在籍数の推移に見るように、令和2年度から令和5年度まで、なかはら幼稚園では159名→149名→144名→139名と減少している。構造的な減少で、将来的に(令和7年度から)定員変更を考える。</p> <p>5年度の幼児部(3～5歳児)では、年長と年中で学年の人数が35名を下回り、それぞれ1クラス一人の担任とした。年少は2クラスとした。</p> <p>※学年別定員 1号:5歳35,4歳35,3歳30 1号計100 2号:5歳16,4歳16,3歳16 2号計48 3号:2歳14,1歳12,0歳6 3号計 32</p> <p>令和5年度(令和5年4月1日現在) 年長34名(1号17名、2号17名) 年中30名(1号13名、2号17名) 年少42名(1号22名、2号20名) 満3歳保育児(1号)3名* *4月1日以降の入園となる。</p> <p>(1,2号)3学年合計 106名 3号合計33名 総合計 139名</p>	<p>5年度の在籍は下の表に示すとおりであった。</p> <p>令和5年度のコロナ禍の制約がとれて、農協青年部の協力により『芋ほり』を実施することができた。(『田植え、稲刈り』はできなかった。)</p> <p>なかはら幼稚園の園菜園での植え付け、収穫は、同園の園バスを利用して実施した。</p> <p>12月、2月に姉妹園交流を実施、4年越しの実現となった。年長児が混じりあって遊んだり、競い合ったりする姿が印象的だった。</p> <p>※学年別定員 1号 0名 2号:5歳児25 4歳25 3歳24 2号計74 3号:満1歳以上34 満1歳未満12 3号計46</p> <p>令和5年度(令和5年4月1日現在) 年長24名、 年中24名、 年少22名、 以上2号認定児合計 70名 2歳児18名、1歳児14名、0歳児5名、 以上3号認定児合計 37名 総合計 107名</p>
職員の変動(専任・嘱託)	
静岡なかはら幼稚園	新富町こども園
令和5年度採用職員 専任2名	令和5年度採用職員 専任2名
令和5年度退職者 10月30日付 1名 3月31日付 2名	令和5年度退職者 3月31日付 3名
職員の配置	
静岡なかはら幼稚園	新富町こども園
<p>職員の配置</p> <p>幼児組担任 5歳児2名 4歳児2名 3歳児2名 幼児組補助 2～3名 加配要員 1名 乳児組担任 2歳児3名 1歳児3名 0歳児1名 乳児組補助 2～3名 加配要員 1名 早番要員 1～2名 遅番要員 1～2名</p>	<p>職員の配置</p> <p>幼児組担任 5歳児1名 4歳児1名 3歳児2名 幼児組補助 2～3名 加配要員 1名 乳児組担任 2歳児3名 1歳児4名 0歳児2名 乳児組補助 2～3名 加配要員 1名 早番要員 シフト 遅番要員 シフト</p>

令和5年度 両園の教育・保育基本目標（両園共通）	
いきいきとやる気をもって遊ぶことができ、自立心のある子どもに育てる	
静岡なかはら幼稚園	新富町こども園
具体的目標	めざす子どもの姿～生きる力の基礎を培う～
1. 明るく健康な子に育てる。	1. 明るく健康な子
2. 自立心があり、周りの人のことをよく理解できる子に育てる。	2. 自立心があり、周りの人のことをよく理解できる子
3. 身の回りの事物に関心を持つ子に育てる。	3. 身の回りの事物に関心を持つ子
4. 言葉を良く理解して、上手に使える子に育てる。	4. 言葉を良く理解して、上手に使える子
5. 積極的に表現できる子に育てる。	5. 積極的に表現できる子
※上記の目標を達成するため年間計画をはじめ学期、月、週の指導案をたてて保育にあたり、その中に子どもの発達に応じながら次の事項を組み込んでいきました。	
主な内容	重点目標：やってみよう おもしろいな
1. 遊び：いろいろな創意工夫の中で経験を積ませる。思いやりと協力を学ばせる。	A子どもが取り組んでいる過程を大切に、自分なりに“おもしろい！”“できた！”と感じている瞬間をも逃さず、共感したり、認めたりして行く。
2. 基本的生活習慣の確立と仕事の分担：当番、係りの仕事など。	B遊びの面白さや満足感、達成感が感じられるように、発達段階に合わせたそれぞれの遊びに必要な環境を育てる。
3. 運動能力の向上：月曜日の体操教室以外にも、たくさん戸外で遊ばせ、運動させる。	C一人一人の発達を理解するために、職員会議等で話し合い、園全体で成長を見守っていく。様々な環境の変化の中でも子どもたちが安心して過ごせるように一人一人との信頼関係を築いていく。日々の振り返りを行う。
4. 共通の経験や活動：各種の行事で全員を一つの目標に向かって取り組ませる。	D園外に出かけ豊かな社会経験や自然体験を取り入れる。自然物を持ち帰り、意図的・計画的に教材に取り入れれたり、地域の方々（いろいろな商店や施設）との交流をしたりして、季節を感じられるようにしていく。
5. 食育：給食、お弁当などを活用し、食事マナー、食べること（内容）の大切さを学ばせる。	E正課の体育の時間をはじめ、朝のつどいや散歩、マラソンなどを通して、体を動かすことの気持ちよさを感じ、体幹を鍛えていく。
6. 交流保育：子どもの輪を拡げ、広い社会を学ばせる。	Fたくさんの絵本に触れて感性を豊かにし、言葉に対する関心を深める。また英語で遊ぶ時間を通して、多文化に触れ、興味を広げる。
7. 園外保育：自然体験、社会体験を深める。食育の一環として「田植え、稲刈り」を企画する（年長）。	

令和5年度主要事業	
静岡なかはら幼稚園	新富町こども園
4月 入園式 家庭訪問 父母の会総会 子どもの日の集い	4月 入園式 保育説明会
5月 花まつり 親子遠足	5月 春の遠足 子どもの日のつどい
6月 家族参観会 ジャガイモ収穫（カレーパーティー） プール開き	6月 プール開き 田植え ジャガイモ収穫（カレーパーティー）
7月 七夕まつり 年長児宿泊保育 教育面接	7月 七夕のつどい 教育面接（0，1歳児）
8月 東海北陸幼稚園研究大会（長野） てんつく祭り（夏祭り）	8月 東海北陸幼稚園研究大会（長野） 夏祭り
9月 入園説明会	9月 運動会
10月 運動会 祖父母のつどい 観劇 サツマイモ掘り	10月 サツマイモ掘り 教育面接（年中・2歳児） 祖父母の集い
11月 秋の遠足 発表会	11月 勤労感謝訪問 秋の親子遠足

12月 もちつき クリスマス会 教育面接 終業式	12月 クリスマス会 生活発表会 教育面接 (年長)
1月 大根収穫 新入園児1日入園 走れ風の子 (マラソン)	1月 新年のつどい 餅つき 親子で遊ぼう会 (乳児) 大根収穫
2月 避難訓練 豆まき ゆめの広場 (劇遊びと制作・親子で遊ぶ) じゃがいも植え 年長お別れ遠足 公	2月 お別れ遠足 豆まきのつどい 公園清掃
3月 ひなまつり 青組さんを送る会 卒園式 修了式 つぶやき詩集発行	3月 ひな祭りのつどい お別れ会 卒園式
その他の事業	
園外保育 (園バス利用) 体操教室 英語教室 内科健診 歯科健診 身体計測 避難訓練 誕生会 教育相談 (本田 碧先生) 姉妹園交流	
静岡なかはら幼稚園	新富町こども園
交流保育 聴覚支援学校 (相互訪問) 居住地園交流 (一名) 未就園児対応事業 ・おしゃべりサロン ・子育てサロンにここ ・未就園児体操教室 (要検討) 教育実習生受け入れ 中学生職場体験受入 大里中学校家庭科保育実習受入 休護有委員云活動 (又単委員・真源出収、 ベルマーク委員:ベルマーク集め、(和顔施=休止由) その他: 課外 (ヤマハ音楽教室、コスモスポーツクラブ)、学研幼児教室	未就園児対応事業 ・おしゃべりサロン 保育実習生受入 中学生職場体験受入 その他: 課外 コスモスポーツクラブ 古紙回収 ベルマーク収集
研修	
<p>(外部研修) 以下に各団体主催による研修の一部を掲載</p> <p>1. 県私立幼稚園振興協会/市私立幼稚園連合会/静岡地区私立幼稚園協会/私立幼稚園美術の会 ○初任者研修(新卒者採用初年度) (8回/年) ○採用2年目・3年目研修 (4回/年) ○実技研修 園長の指定する保育教諭 (2回/年) ○東海北陸ブロック研究大会 園長の指名する保育教諭 (夏季) ○美術研修会 (講演)</p> <p>2. 県保育所連合会/県・市保育士会/保育連盟/市保育協会/日本保育協会 ○特別支援研修 ○保育研究大会 ○乳幼児研修 ○キャリアアップ研修 (3回/年) ○施設長研修</p> <p>3. 市発達障害児支援センター/市こども未来局/市スポーツ振興課/市保健所 ○障害児関連研修 ○保育士資質アップ研修 ○プール監視員講習会 ○食中毒防止講習会</p> <p>4. 保育関連業者主催研修 (園内研修)</p> <p>1. 乳幼児担当者 (3号認定児担当者) 研修 ○全員 土曜日午後 (1回/月) ○歳児別担当者研修 毎日 話し合い (昼寝時間)</p> <p>2. 幼児担当者 (1・2号認定児担当者) 研修 ○毎日 1日の反省 問題点話し合い (16:30~17:00) (悉皆研修)</p> <p>3. 幹部 (副主任以上) 研修 (話し合い) (1回/月)</p> <p>4. 新規採用者研修 ○創立理念、就業の心構え、保育・教育等 (就労開始前)</p> <p>5. 全職員研修 ○新年度を迎える心構え (年度末) ○救急救命講習 消防署 (4月)</p>	
その他の主要な事業 (付帯事業 設備整備・修理・修繕・等)	
静岡なかはら幼稚園	新富町こども園
未就園児体操教室 (再開) AED購入	鉄棒セット (可搬式) AED購入 エレベーター点検

新富町こども園
静岡市こども園課主催研修
(悉皆研修)
園長研修
副園長研修
研修主任研修 他
(希望参加)